

優しく強い子に！



http://www.minamih.net/
21・9・13(月)
南NEWS no 54

希望でみちびく科学

…障害児教育 ホンとのねうち…

三木裕和 クリエイトかもがわ P143

ある論文において、授業の目標に「楽しさを味わう」と記入したところ、修正を求められたケースがあったと書いたところ、同じような経験をしたという報告が多く寄せられた。

本来、「楽しさを味わう」という授業の目標は決して不適切なものではない。授業における「楽しさ」の感情体験は何か「分かる」という知的活動と結びついていっているはずであり、知的活動と情意的活動の総合的な目標として位置づけられるべきである。



その際、「楽しさ」という言葉がスローガンのように無限定に使用されたり、情緒的であいまいな印象を残すことがないように、授業の何が分かり、何が楽しいと感じるのか、それは子どもの発達の力量とどのように関連するのかについて精細な検討を経る必要がある。

「楽しさ」という教育目標については、その内容を深め、題材との関連を正しく位置づけることによって、授業の豊かさをもたらすものである。子どもの内面世界を表現する用語を、まるで言葉狩りのように排斥することは、教材研究を枯渇させるものでしかない。

楽しさのレベル

ボールにさわるのが楽しい→いろんなキックができるのが楽しい→いろんな技ができるのが楽しい→みんなとゲームをするのが楽しい→みんなですべて上手くなって試合に勝つのが楽しい→大会で優勝するのが楽しい！！

楽しさのレベルアップに合わせて練習の内容をアップさせていく必要があります。教師の教材研究のように指導者としての指導力の向上が必要です。

コーチのみなさんが書いてくださるレポート・コメントに学び、矢上のコメントも参考にしたいのです。矢上は60数年のサッカーキャリアの中で学び、今も新しいサッカーを学んでいます。

最近購入して読んだサッカーの本「止める蹴る……」(風間八宏著)を清水コーチにお渡ししました。回覧で読んでくださると嬉しいです。 by 安版万

各月の基本的な活動スケジュール(案) ご意見ください。

○第1週 基本的な技・個々のレベルアップ コレクティブな攻守・ゲーム

○第2週 基本的な技・個々のレベルアップ コレクティブな攻守・ゲーム

○第3週 TM・南招待(土・日のどちらかは1・2週と同じ)

○第4週 TM・南招待(土・日のどちらかは1・2週と同じ)

※その月の重点強化項目・目標を決めて指導してください。1年後の成長の姿を描きながら考えてください。

※大会や招待試合が入る場合は上の原則から外れます。

3年生 むさしのリーグ 9月11日(土)文化大G

○めあて ・ドリブルする ・技を使う ・シュートをうつ

○第一試合 南八王子0-17西原 前半0-11

東京都内でも強いと有名な西原さんとの試合!(全国大会出場もある)前半、相手のゴールに向かうパス回しやドリブルが素晴らしく、どんどん点を入れられる展開!この差は何よりも皆が全力でボールを追う力です。後半に入ってエンジンがかかってきたのか皆走れるようになってきてユウキ君のドリブルやコウキ君のドリブルでシュートも打てました!トア君のファインセーブもあり後半は前半の半分に抑えることが出来ました!

○第二試合 南八王子0-15プリ名ロス 前半0-9

西原と接戦をしたこちらも強豪プリメイラとの試合!この試合もかなり点差がついた試合でしたが試合序盤に最初のビッグチャンスを作ったのは南八王子でした!渡り廊下から積極的なドリブルで突破して相手のゴール前まで持っていき誰か押し込めば先制点のチャンスだったのですが惜しくも敵にクリアされてしまいます!ユウト君の素晴らしい渡り廊下の突破も見られました!

しかしボールを取られたら取り返すという攻守の切り替えが出来ずほとんど同じような展開で大量失点してしまいました!

コーチ所見

今日は東京都内でも有名なチームとの試合!大量失点で負けてしまって皆悔しかったと思います!

しかし随所に良い展開を作ったりチャンスを作ることも出来ました!その時は皆がボールを追い付けてよく走れている時こそそういう場面を作れました!

しかし大半はボールを取られたら取り返す、皆で全力でボールを追い付けることが出来ずに大量失点に繋がったと思います!

これから皆の練習中の姿勢次第でいくらでも取り返せると思います!

まず人の話を聞く時相手の目を見る、練習をダラダラやらない!練習中に出来ない事は試合でも絶対出来ません!出来ないから練習して出来ない事を出来るようにする!練習を繰り返す事で皆の自信になりそれが試合の結果に繋がって行くと思います!

これからいくらでも取り返せるので日々の練習を頑張っで皆で勝てるように頑張っで行きましょう!

by 水野コーチ

矢上からのメール
水野コーチの所見と同じことを言っています。

水野様
お早うございます。
何時もお世話になります。
お疲れの所を早速のレポート有り難うございます。
プリメと西原の結果も教えてください。担当に結果を報告しなければなりません。
強豪のプリメ・西原との試合、学ぶところがいっぱいでしたね。
今ある差を縮めるのが課題ですね。
子どもたちと何をすべきか話してください。
個々の技術のレベルアップをしたいと思います。
左右のキック、ドリブル・ターンの技、フィジカルの強さ（プレスバック・アーリーヒットの奪い返し等）
パス&ムーブ（ワンツー・オーバーラップ）のコレクティブな攻め、つるべのDFの習熟にじっくりと取り組んでください。
まだ3年生と2年生、必ず強くなります。矢上もお手伝いいたします。
矢上

○U-12 Bブロックリーグ試合予定

9/18(土) AM 文化大G 南八王子SC
9:30～ AFCとうよう-松が谷FC
10:45～ AFCとうよう-南八王子SC
11:45～ 日野8FC-松が谷FC

9/19(日) PM 文化大G 南八王子SC
14:35～ 南八王子SC-横川MYFC

9/23(木) AM 片倉台小 シルクロードSC
愛宕FC-南八王子SC
シルクロードSC(A)-横川MYFC
程久保SC-南八王子SC
松ヶ谷FC-横川MYFC

9/25(土) AM 文化大G 南八王子SC
9:30～ 東八王子FC-南八王子SC
10:35～ 日野8FC-南八王子SC

※自分のめあて・チームのめあてをしっかりと持って試合に臨んでください。
GAMBAノートにしっかりと記録してくださいね。

毎日の自宅学習の癖を！！

矢上は由井三小で9年間の教員生活の後、グリーンヒルの寺田小（現緑が丘小）で9年間勤務しました。

由井三小の時も熱海での、あゆみ出版主催2泊3日の教育講座に参加したのですが、寺田小勤務の時も、2泊3日の教育講座（京都）に参加しました。若い先生2人を誘って、立命館大学での講座に参加したのです。

講座の一つに、教育界は勿論、全国的なベストセラーになった「見える学力、見えない学力」の著者・岸本裕史さんの講座があり、3人で参加しました。

講座の中で岸本さんは
「毎日2時間の自宅学習ができれば、望みの学校に入れる」と言明していました。

南の6期生の守島功七君は自宅学習だけで早稲田大学に現役合格し、33期生の小澤直樹君も同じように中央大学に合格しています。守島君はお父さんから、小澤君はお母さんからのお話で自宅学習の自力で目的を達成したことを知ったのです。とっても嬉しいNEWSでした。

3期生キャプテン・名GKだった山本君は毎日GAMBAノートを私の机に出していました。自宅学習をGAMBAっていたOB・OGは、おそらくもつという、自力で目的を達成したOB・OGはもつというのではと思います。

土曜日に各学年の計算ドリルと漢字ドリルを配りました。毎日5分間、合わせて10分のドリル学習です。音読や読書をしたら、すぐ15分や20分の学習になります。

小学校の卒業式に来賓として出席した中学の校長先生が式辞の中で話していることを、矢上は6年生にいつも言っています。

「卒業までに自宅学習の癖と読書の癖をつけて卒業しようね」と。

1年生に入学した、さあ塾へ！ではなく、毎日の自宅学習の癖をつける試みを続けてください。

岸本さんは
「毎日の自宅学習の癖がついていないと学校で落ちこぼれ、塾でも落ちこぼれの2重の落ちこぼれになるおそれがある。自宅学習の癖をつけてほしい。学年の数×15分の毎日の自宅学習、2時間できたら望みの学校へ入れる」と言っていたのです。

日本代表の選手達は小学生時代は毎日ボーを蹴っていたそうです。原口元気選手も熊谷市の江南南少年団で活躍し、全日本少年サッカー大会で優勝したのですが、小学校時代は毎日ボールに触っていたそうです。サッカーも勉強も毎日続けることが大切なのです。

矢上